

環境研究機関連絡会連絡先

国立研究開発法人防災科学技術研究所
企画部広報課

〒305-0006 つくば市天王台3-1
TEL:029-863-7768 FAX:029-863-7699

国立研究開発法人物質・材料研究機構 経営企画部門経営戦略室

〒305-0047 つくば市千現1-2-1
TEL:029-859-2693 FAX:029-859-2025

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境変動研究センター 企画連携室交流チーム

〒305-8604 つくば市観音台3-1-3
TEL:029-838-8181 FAX:029-838-8167

国立研究開発法人森林総合研究所 企画部研究企画科

〒305-8687 つくば市松の里1
TEL:029-829-8115 FAX:029-874-8507

国立研究開発法人水産研究・教育機構 研究推進

〒220-6115 横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワー B 15F
TEL:045-227-2600 FAX:045-227-2704

国立研究開発法人産業技術総合研究所
エネルギー・環境領域 研究戦略部 研究企画室

〒305-8560 つくば市梅園1-1-1 中央第1
TEL:029-862-6033 FAX:029-862-6048

国土交通省気象庁気象研究所 企画室

〒305-0052 つくば市長峰1-1
TEL:029-853-8532 FAX:029-853-8545

国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部企画課

〒305-0804 つくば市旭1
TEL:029-864-2674 FAX:029-864-1527

国立研究開発法人建築研究所 企画部企画調査課

〒305-0802 つくば市立原1
TEL:029-879-0638 FAX:029-864-2989

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 管理調整・防災部企画調整・防災課

〒239-0826 横須賀市長瀬3-1-1
TEL:046-844-5040 FAX:046-844-5072

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課

〒305-8516 つくば市南原1-6
TEL:029-879-6751 FAX:029-879-6752

国立研究開発法人国立環境研究所 企画部企画室

〒305-8506 つくば市小野川16-2
TEL:029-850-2303 FAX:029-850-2716

国立大学法人筑波大学 研究推進部研究企画課

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1
TEL:029-853-2935 FAX:029-853-6011

第14回 環境研究シンポジウム

レジリエントな 社会・国土を創る 環境研究



平成28年11月22日(火)
12:00~18:00

参加費
無料

会場

一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

【アクセス】

東京メトロ半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」
A9出口から徒歩3分
東京メトロ東西線「竹橋」1b出口から徒歩4分

会場

一橋大学 一橋講堂

(学術総合センター内)

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

参加登録

<https://www.omc.co.jp/kankyokenkyu/>

事前申込制(先着順)

問合せ先

環境研究機関連絡会 事務局

国立研究開発法人森林総合研究所

〒305-8687 つくば市松の里1

TEL:029-829-8115 FAX:029-874-8507

主催:環境研究機関連絡会

講演プログラム 〈一橋大学 一橋講堂〉

- 12:45 開会挨拶
国立研究開発法人森林総合研究所 理事長 沢田 治雄
- 12:55 1 極端な気象現象の確率的気候変化予測
気象庁気象研究所 気候研究部
主任研究官 水田 亮
- 13:15 2 気候変動によるリスクと適応策
国立研究開発法人国立環境研究所
社会環境システム研究センター 地域環境影響評価研究室
室長 脇岡 靖明
- 13:35 3 気候変化に強い農業を目指して
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境変動研究センター 気候変動対応研究領域
温暖化適応策ユニット長 中川 博視
- 13:55 4 土砂供給による河床の変化の予測
(置土を事例とした予測方法の紹介)
国立研究開発法人土木研究所 つくば中央研究所
水環境研究グループ 自然共生研究センター
主任研究員 宮川 幸雄
- 14:15 5 コンクリート内部環境のモニタリング
国立研究開発法人物質・材料研究機構
構造材料研究拠点 耐食鋼グループ
グループリーダー 西村 俊弥
- 14:35 6 長期地形観測から見る砂浜の未来
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域
主任研究官 伴野 雅之
- 14:55 7 製鋼スラグと浚渫土を活用した
アマモ場創生技術の評価
国立研究開発法人産業技術総合研究所 環境管理研究部門
海洋環境動態評価研究グループ
研究員 塚崎 あゆみ
- 15:15 休憩 (10分間)

- 15:25 8 西表島崎山湾・網取湾自然環境保全地域
における沿岸海洋生態系と
物理環境との関係について
国立研究開発法人防災科学技術研究所
水・土砂防災研究部門
副部門長(総括主任研究員) 下川 信也
- 15:45 9 震災後の二枚貝養殖業の復興に向けて:
安定生産のための漁場利用のあり方
国立研究開発法人水産研究・教育機構 東北区水産研究所
沿岸漁業資源研究センター長 神山 孝史
- 16:05 10 災害に対するリスク評価と対策技術
国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部
水環境研究官 松尾 和巳
- 16:25 11 頻発する土砂災害とどう向き合うか
国立大学法人筑波大学 生命環境系
准教授 堀田 紀文
- 16:45 12 平成28年(2016年)熊本地震で
発生した山地災害
国立研究開発法人森林総合研究所 九州支所
山地防災研究グループ長 黒川 潮
- 17:05 13 住宅・建築物における
ライフライン途絶への対応技術
国立研究開発法人建築研究所
環境研究グループ長 山海 敏弘
- 17:25 閉会挨拶
国立研究開発法人産業技術総合研究所
理事 エネルギー・環境領域長 小林 哲彦

ポスター発表 〈中会議場 1・2・3・4〉

各研究機関8枚程度

展示時間 12:00~18:00

発表時間 12:00~12:40 17:35~18:00

環境研究機関連絡会とは…

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを含めた総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

環境研究に携わる国の施設等機関、国立研究開発法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

① 環境研究の推進状況の紹介と相互理解

② 環境研究の主要成果の紹介

③ 環境研究の協力・連携・連絡

などを行っています。

環境研究機関連絡会は平成28年10月現在以下の機関で構成されています。

- 国立研究開発法人防災科学技術研究所
国立研究開発法人物質・材料研究機構
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境変動研究センター
国立研究開発法人森林総合研究所
国立研究開発法人水産研究・教育機構
国立研究開発法人産業技術総合研究所
国土交通省気象庁気象研究所
国土交通省国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人建築研究所
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
国立研究開発法人土木研究所
国立研究開発法人国立環境研究所
国立大学法人筑波大学